

いのちの糸を
つむぐ時間^{とき}

いのち 生命のメッセージ展 in 関学 2021

いのち 生命のメッセージ展とは

犯罪・事故・いじめ・
医療過誤・一気飲ませなどによって、
理不尽に生命を奪われた犠牲者が主役のアート展です。
犠牲者ひとりひとりの等身大の人型パネルは
「メッセンジャー」と呼ばれ、
その胸元には本人の写真や家族の言葉を貼り、
足元には「生きた証」である靴を置いて、
いのちの大切さを訴えています。

生きたくても生きられなかった「メッセンジャー」からの
「いのちを守り、未来につなげる願い」を感じてください。



多くの人が犯罪や社会の不条理によって犠牲となっています。
忘れることのできないひとりひとりの生きた証をたどりながら
あなたやあなたの大切な人の「いのち」について深く考えてみてください。
生きたくても生きることができなかったメッセンジャーたちの声なき声が
あなたに届き、いのちの糸がつながりますように。
サブタイトルの「いのちの糸をつむぐ時間^{とき}」には
そんな願いが込められています。
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

いのち
生命のメッセージ展 in 関学実行委員会
関西学院大学人間福祉学部 坂口ゼミ

日時 **11月16日火** ~ **18日木** **10:30~17:00**

場所 **関西学院大学 上ヶ原キャンパス G号館 2階 会議室1**

主催 / いのち生命のメッセージ展 in 関学実行委員会・特定非営利活動法人いのちのミュージアム
後援 / 法務省・文部科学省・国土交通省・警察庁・関西学院大学 人間福祉学部
協力 / 関西学院大学 悲嘆と死別の研究センター 問い合わせ先 / g-b@ml.kwansei.ac.jp

いのちのミュージアム
<https://inochi-museum.or.jp>

